

石野教室だより 2月 4教室合同版 (学習塾・そろばん・書道・英会話)

連絡先 281-6780 (教室)

個別学習塾小学部からのお知らせ

漢字検定がいよいよ間近になってきました。今検定に向けがんばっていますね。
お家の方もまる付けや励ましをよろしくお願いいたします。

必ず合格をめざしましょう！



漢字検定について

日時 2月13日 (日)

石野教室で行います。

時間は個別にプリントをお渡ししています。

時間がよくわからないなどありましたらご連絡をお願いします。



7級以上 200点満点中140点以上合格 10級～8級 150点満点中120点以上合格

中学入試結果 おめでとう

ののちゃん 安田女子中合格おめでとう！

りおちゃん 比治山女子中合格おめでとう！



二人ともおめでとう！よくがんばりました。無理をせず、小学生らしい生活をしながら受験することができました。また、良い結果を得ることができ本当に良かったですね。

6年生は2月で教室を卒業していきます。淋しくもなりますが、元気で中学生を過ごして欲しいと思います。



子供の語彙力を伸ばすため親ができること

中学受験だけでなく、子どもの学習において重要とされることが多いのが、語彙力です。

なぜ、語彙力をつけることが重要なのでしょうか？

それは、子どもの思考力を養うためには、考えるための道具、すなわち「言葉」が必要だからです。

多くの言葉を知れば知るほど、考えるときの視点の幅を広げることができます。

子供の語彙力を伸ばすためには

子どもが知っている言葉の数や使い方は、大人と比べて、少なくても当然です。

子どもは、学校の友だち、先生との会話、読書などを通して、語彙力を高めていきますが、そのなかでもっとも大きな影響を受けるのは、家庭での会話です。

お父さん、お母さんと過ごす日常のなかで、どれだけ多くの言葉にふれられるかによって、子どもの語彙力が決まると言ってもいいでしょう。

子どもと話すときは、できるだけ平易に、具体的に、というのが基本ですが、たまには難しい言葉を投げ掛けることも大切です。

会話のキャッチボールで難しい言葉を使ってみる

ふだんは、子どもが確実にとれるボール＝平易で具体的な言葉で会話をするのが基本ですが、ときどき、とるのがむずかしいボール＝子どもにとってむずかしい言葉を使ってみるのもいいかもしれません。

たとえば「もう少しちゃんと自己管理してね」「これは家族の連帯責任ね」というような、小学生にはむずかしい言葉を会話の中で意識的に使ってみるのです。



意味を聞き返す子どももいるし、聞き返さない子どももいるでしょう。

でも聞き返さなくても、大人が説明する必要はありません。

「自己管理ってなんだろう」と「連帯責任？はじめて聞いた言葉だな」と子どもは思い、何度もその言葉を聞くことで、「こういうときに自己管理しなさいって叱られた」「連帯責任だと注意された」と、経験から想像することができます。そんなふうにより子どもの語彙力が高まっていくのです。

こうした経験を積み重ねることによって、はじめてきく言葉、わからない言葉があっても、その前後の流れから意味を考えられるようになります。

むずかしい言葉を聞いて、それについて考える習慣がある子は、総じて文章の読解力が高いと思います。

「わからない言葉」を想像する力

国語が得意な子は、文章の中にわからない言葉が出てきても、そこでつまずいて全体の流れを見失うことはありません。

前後の文脈から意味を想像して読み進めることができるからです。また、言葉の意味をあれこれ考える習慣は、人の気持ちを想像したり、他人に共感したりする力にもつながります。

家庭内で、小さいころから大人が使うようなむずかしい言葉に触れてきた子どもは、わからない漢字があれば調べたり、単語を辞書で調べたりするような、「知ることへの執着心」も育まれています。

国語の得意な子に「勉強したから国語が得意になった」という子は、ほとんどいません。

読書習慣や日常生活で使う言語環境のレベルの高さから、読解力が身につけていく場合が多いようです。

小さいころからむずかしい言葉に触れることが、子どもが大きくなってからの「考え抜く力」の源泉として残るのです。

そろばん教室からのお知らせ

検定試験についてお知らせします。

検定練習は、珠算の技術向上を図る一つ的手段と考えます。何事も上達するには、目的や目標を持つことが、必要不可欠だとおもいます。

当教室では、全珠連の2ヶ月に一度の検定試験を目標にし、練習をさせております。

その為、検定試験をなるべく受けるよう話をしております。検定試験を申込むと、やる気を起こして頑張ってくれます。

珠算・暗算検定試験は、決して無理におすすめする事ではありませんが、上記ご理解頂き受験する事をおすすめいたします。

※検定試験は15級よりありますが、低学年では10級よりすすめております。

次回の検定は3月20日（教室受験は16から18日）です。学年最後になります。

中学に入学して継続が難しい生徒さんは、今の級を取れるよう頑張ってください。

履歴書に書けるのは、3級からです。ぜひ3級以上は取れるよう続けてくださいね。

書道教室からのお知らせ



新しい年が始まりあっという間に一か月がたちました。今年の目標は何ですか？

広島書道展で会長賞以上をとる。そして県立美術館に展示してもらおう。が一つですね。

昨年県立美術館にいった人は作品の多さにびっくりしたのではないのでしょうか？

あの作品の5倍以上は出品しております。ので美術館に展示してもらおうということは凄いことなんですよ。

しばらく教室にて展示しておりますので県立美術館に見に行けなかった人は教室をのぞきにおいでください

さて検定試験はこの一年間で何級・何段になりますか？今年もさあ目標に向かってどうしたらいいか？？？　そこに目を向けてがんばりましょう。



12作品が飾ってありますのでこんな感じで・・・見に来てください。賞状が届きましたら本人にお返しいたします。

英会話教室からのお知らせ

英会話は、コトバの学習というだけではなく、コトバの背景を感じ、国際感覚を身につけたり、文化的な視野を広げてくれる現代人の「基本ツール」です。

いつも思います。

本当に子どもの成長はすごいです。

一気に上手くなるわけでもないですが何の習い事でも楽しい時もありつらいときもあります。でも着実に自分のものにしていきます。続けること踏ん張ることが必要です。

そのことが将来がんばれる人になれると思います。

また今回英検を受験した生徒さんよくがんばりましたね。

すごい成長を感じています。

なんせ中学生レベルへの挑戦なので本当にすごいです。合格するといいいね。

英会話の規約にもありますが3月末で退会される予定の方は1月中にお知らせください。



新学期になります。習い事を始めてみたいお友達がいらしたらぜひご紹介いたします。石野教室では、そろばん、書道、個別学習塾、外国人の英会話教室があります。1つ入会していれば、他の教室に入られるとき入会金は無料になります。新しい生徒さんに出会うことを楽しみにしています。